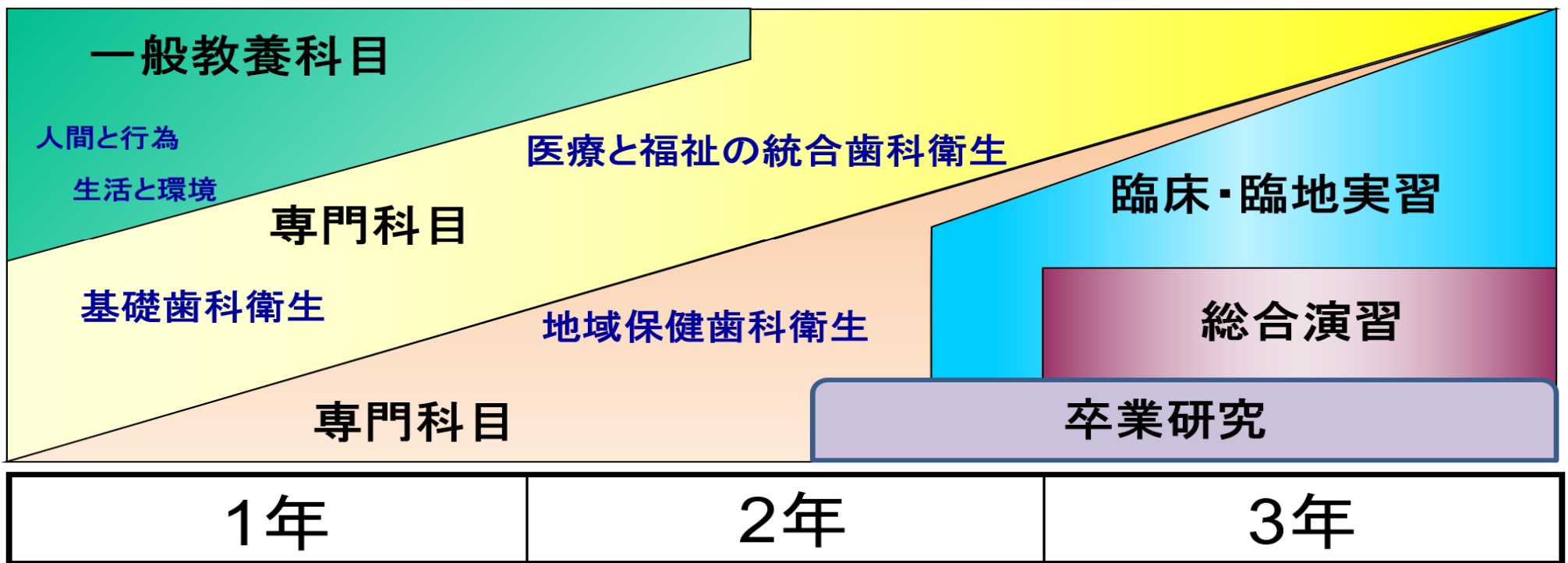


# 東京歯科大学短期大学 カリキュラムマップ



1年	2年	3年
<b>一般教養科目(人間と行為)</b> 1. 人間と行為をテーマに、高度な教養と豊かな人間性を養う。 心理学(選択科目)      生命倫理 法学(選択科目)      コミュニケーション理論と実際	<b>一般教養科目(外国語)</b> 3. 外国語をテーマに、高度な教養と豊かな人間性を養う。 英語Ⅱ(歯科衛生士英語)	<b>専門科目(医療と福祉の統合歯科衛生)</b> 5. 適切な歯科医療を遂行するために医療と福祉の専門的な知識と技能、幅広い知識を修得する。 キャリアデザイン
<b>一般教養科目(生活と環境)</b> 2. 生活と環境をテーマに、高度な教養と豊かな人間性を養う。 生物学      経済学(選択科目) 情報リテラシー      国際保健学(選択科目) 統計学      食育論(選択科目)	<b>専門科目(基礎歯科衛生)</b> 4. 適切な歯科医療を遂行するために基礎歯科衛生の専門的な知識と技能、幅広い知識を修得する。 看護学概論      口腔外科学 保健医療福祉論      口腔インプラント学 歯科矯正学      臨床栄養学	<b>専門科目(地域保健歯科衛生)</b> 6. 適切な歯科医療を遂行するために地域保健歯科衛生の専門的な知識と技能、幅広い知識を修得する。 演習Ⅲ(地域歯科衛生)
<b>一般教養科目(外国語)</b> 3. 外国語をテーマに、高度な教養と豊かな人間性を養う。 英語Ⅰ(基礎英語)      韓国語(選択科目) 中国語(選択科目)	<b>専門科目(医療と福祉の統合歯科衛生)</b> 5. 適切な歯科医療を遂行するために医療と福祉の専門的な知識と技能、幅広い知識を修得する。 実習Ⅰ(歯科予防処置)      在宅歯科衛生管理論 実習Ⅱ(歯科診療補助)      医科疾患患者への歯科衛生 全身管理学      専門職種間の連携活動論 口腔機能リハビリテーション論      演習Ⅰ(障害者歯科・摂食機能療法)	<b>臨床・臨地実習</b> 7. 将来、歯科衛生士として適切な歯科医療を提供するために、本学の医療施設等での臨床・臨地実習を通じて、歯科臨床に必要な知識・技能・態度を身につける。 臨床・臨地実習Ⅱ      臨床・臨地実習Ⅲ
<b>専門科目(基礎歯科衛生)</b> 4. 適切な歯科医療を遂行するために基礎歯科衛生の専門的な知識と技能、幅広い知識を修得する。 解剖・口腔解剖学      薬理・歯科薬理学 組織・口腔組織学      歯科放射線学 生理・口腔生理学      歯科材料学 病理・口腔病理学      保存修復学 微生物・口腔微生物学      歯内療法学 公衆衛生学      歯周病学 口腔衛生学      歯科補綴学 生化学	<b>専門科目(地域保健歯科衛生)</b> 6. 適切な歯科医療を遂行するために地域保健歯科衛生の専門的な知識と技能、幅広い知識を修得する。 実習Ⅲ(歯科保健指導)      演習Ⅱ(歯科保健指導) 歯科衛生実践論 地域歯科衛生学	<b>卒業研究</b> 8. 研究遂行に必要な基礎的知識を習得し、研究論文を完成させることを通じて、将来、歯科衛生士として、そして一社会人として自ら考え、行動する能力を養う。 卒業研究
<b>専門科目(医療と福祉の統合歯科衛生)</b> 5. 適切な歯科医療を遂行するために医療と福祉の専門的な知識と技能、幅広い知識を修得する。 歯科衛生学概論      スペシャルニーズ歯科学 歯科疾患予防論      高齢者歯科学 歯科診療補助論      歯科予防処置実習Ⅰ 小児歯科学      歯科診療補助実習Ⅰ	<b>臨床・臨地実習</b> 7. 将来、歯科衛生士として適切な歯科医療を提供するために、本学の医療施設等での臨床・臨地実習を通じて、歯科臨床に必要な知識・技能・態度を身につける。 臨床・臨地実習Ⅰ	<b>総合演習</b> 9. 適切な歯科医療の実践が行えるようになるために必要とされる学修してきた知識・技能を総合的に復習し、確実な問題解決能力の定着を修得する。 総合演習
<b>専門科目(地域保健歯科衛生)</b> 6. 適切な歯科医療を遂行するために地域保健歯科衛生の専門的な知識と技能、幅広い知識を修得する。 歯科保健指導論      歯科衛生統計学	<b>卒業研究</b> 8. 研究遂行に必要な基礎的知識を習得し、研究論文を完成させることを通じて、将来、歯科衛生士として、そして一社会人として自ら考え、行動する能力を養う。 卒業研究	